



市議会から こんにちは

NO. **80**

令和7年
10月25日 発行

(9月定例会)



鬼怒川橋梁を走るSL大樹

(今市工業高校 写真・美術部さんの作品)

どう色の客車を引きながら走るSL大樹。煙をまとい走る姿には重厚感があります。客車の色は青色もあり、時期やイベントに合わせてエンブレムのデザイン等が変わるため、いつ撮影しても楽しいですよ。皆さんもSL大樹に乗って匂いや音も楽しみながら昭和レトロを感じてみませんか。

おもな内容

9月定例会で審議した議案と結果	2
議員別賛否一覧、議員定数等の 見直し検討	3
一般質問	4
決算審査報告	6
委員会活動報告	8
日光明峰高等学校との意見交換	10
議会のおもな動き・編集後記	12

令和7年9月定例会で審議した議案と結果

令和7年9月定例会を8月29日から9月26日まで、29日間の会期で開催しました。審議した案件は、報告4件、執行部提出議案25件でした。
なお、一般質問は9月10日、9月11日の2日間にわたり、8名の議員が21項目について行いました。

議案番号	議案名	議決結果
第76号案	財産の貸付けについて 〔旧日光市立小百小学校〕	原案可決
第75号案	工事請負契約の締結について 〔日光市公共施設LED照明整備事業〕	原案可決
第74号案	日光市視聴覚ライブラリー条例を廃止する条例の制定について	原案可決
第73号案	日光市勤労青少年ホーム条例を廃止する条例の制定について	原案可決
第72号案	日光市移動等円滑化のために必要な都市公園施設の設置に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第71号案	日光市公民館条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第70号案	日光市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第69号案	日光市議会議員及び日光市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決
第68号案	人権擁護委員の候補者の推薦につき議会の意見を求めることについて	原案適任
第9号報告	債権の放棄について	報告
第8号報告	令和6年度(2024年度)日光市一般会計等の決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率について	報告
第7号報告	令和6年度(2024年度)日光市一般会計継続費精算報告書について	報告
第6号報告	市長の専決処分事項の報告について 〔損害賠償の額の決定及び和解〕	報告

議案番号	議案名	議決結果
第77号案	令和6年度(2024年度)日光市下水道事業会計未処分利益剰余金の処分について	原案可決
第78号案	令和7年度(2025年度)日光市一般会計補正予算(第2号)について	原案可決
第79号案	令和7年度(2025年度)日光市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第80号案	令和7年度(2025年度)日光市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第81号案	令和7年度(2025年度)日光市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第82号案	令和7年度(2025年度)日光市診療所事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決
第83号案	令和6年度(2024年度)日光市一般会計決算の認定について	原案認定
第84号案	令和6年度(2024年度)日光市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	原案認定
第85号案	令和6年度(2024年度)日光市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	原案認定
第86号案	令和6年度(2024年度)日光市介護保険事業特別会計決算の認定について	原案認定
第87号案	令和6年度(2024年度)日光市診療所事業特別会計決算の認定について	原案認定
第88号案	令和6年度(2024年度)日光市温泉事業特別会計決算の認定について	原案認定
第89号案	令和6年度(2024年度)日光市銅山観光事業特別会計決算の認定について	原案認定
第90号案	令和6年度(2024年度)日光市公共用地先行取得事業特別会計決算の認定について	原案認定
第91号案	令和6年度(2024年度)日光市水道事業会計決算の認定について	原案認定
第92号案	令和6年度(2024年度)日光市下水道事業会計決算の認定について	原案認定
	議員定数等検討調査特別委員会の設置について	設置
	議員定数等検討調査特別委員会の閉会中継続審査について	継続審査

議員定数等の見直し検討

日光市議会では、議員定数を、平成18年の市町村合併時の30名から、平成26年には28名、平成30年には24名と、見直しを行ってきました。

議員定数・議員報酬については、議会改革の一環としても常に検討していくべき事柄ではありますが、来年の改選期なども考慮し、このたび、検討を始めました。

本来なら任期中（4年間）もしくは2年間の検討期間を要するところ、今回は限られた日数のため、本年6月に任意の検討組織「議員定数等協議会」が立ち上がり、多くの市民の皆さんのご意見を聴くための意見交換会やアンケートを実施することを決めました。特に自治会長の皆さまには、アンケートや意見交換会で大変貴重なご意見をいただきました。

9月には、地方自治法に設置根拠を持つ「議員定数等検討調査特別委員会」に検討の場を移しました。

現在、意見交換会やアンケートなどを踏まえ、議員定数等がどうあるべきか検討をしています。

検討にあたっては、当然ながら、広大な市域を有する日光市の特殊性や、人口減少、日光市の財政状況などを勘案することが必要です。一方で、常に日光市のことを考え、市民の負託に応えられる方々が、性別、年代、職種などに関係なく議員に立候補できる環境を作っていくことも大切です。

厳しいご指摘・ご批判は真摯に受け止め、お褒めの言葉には決して慢心せず、議員一人ひとりが真剣に検討していきます。

（田村耕作 特別委員会委員長）



特別委員会の様子

令和7年9月定例会の議員別賛否一覧

○…賛成 ●…反対
(賛否等が分かれたもののみ掲載)

事件	議案 第79号	議案 第80号	議案 第83号	議案 第84号	議案 第85号	議案 第86号
	令和7年度(2025年度)日光市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について	令和7年度(2025年度)日光市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)について	令和6年度(2024年度)日光市一般会計決算の認定について	令和6年度(2024年度)日光市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	令和6年度(2024年度)日光市後期高齢者医療事業特別会計決算の認定について	令和6年度(2024年度)日光市介護保険事業特別会計決算の認定について
採決結果	可決	可決	認定	認定	認定	認定
可：否	19:2	19:2	20:1	20:1	20:1	20:1
川村 寿利	○	○	○	○	○	○
田村 耕作	○	○	○	○	○	○
福田 悦子	●	●	●	●	●	●
齊藤 正三	○	○	○	○	○	○
山越享太郎	○	○	○	○	○	○
筒井 巖	○	○	○	○	○	○
村上 正明	○	○	○	○	○	○
高見 尚希	○	○	○	○	○	○
荒川 礼子	○	○	○	○	○	○
斎藤 久幸	●	●	○	○	○	○
和田 公伸	○	○	○	○	○	○
川島 憲朗	○	○	○	○	○	○
斎藤 伸幸	○	○	○	○	○	○
青田 兆史	○	○	○	○	○	○
山越 梯一	○	○	○	○	○	○
生井 一郎	○	○	○	○	○	○
齋藤 文明	議長のため採決には加わらない					
亀井 崇幸	○	○	○	○	○	○
嶋田 正法	○	○	○	○	○	○
大島 浩	○	○	○	○	○	○
斎藤 宏明	○	○	○	○	○	○
三好 國章	○	○	○	○	○	○

一般質問

一般質問とは、市政全般にわたり、事務の執行状況や方針等について議員が市執行部に質問するもので、定例会ごとに行われます。

9月定例会は、9月10日、9月11日の2日間にわたり8名の議員が21項目の質問を行いました。

なお、日光市議会は、広報紙を含めた情報発信のデジタル化を進めていることから、紙面では、質問事項と質問の「ここがポイント」を掲載しています。**質問の詳細は録画中継をご覧ください。**

議員顔写真下の2次元コードを、スマートフォンのバーコードリーダーで読み取ると、その議員の一般質問がご覧になります。

また、一般質問は会議録でも読むことができます。会議録は、市役所、行政センター、図書館などにあります。

日光市議会 中継

検索



〇〇〇〇議員



ここがポイント

それぞれの項目に対し、調査・研究していくなど前向きな答弁をいただきました。民泊・Jークレジット・ジビエ振興いずれも日光市にとって有効な施策となるよう願っています。私自身もさらに調査・研究を続けていきます。



川島 憲朗 議員
(光和)

動画視聴▶



- 質問事項
- ①日光市における民泊の状況把握と対応について
 - ②日光市における地域版Jークレジットへの取組について
 - ③日光市における野生鳥獣対策およびジビエ振興について

ここがポイント

今回3項目の質問を行いました。全ての項目を良い方向に導くためには、今まで行政が行ってきた補助金制度の活用から、その問題を解決する一番の方策を一緒に考える姿勢に転換すべきではないでしょうか。



斎藤 久幸 議員
(グループ響)

動画視聴▶



- 質問事項
- ①「旧藤原浄水場」について
 - ②「荒廃農地の解消に向けた取組」について
 - ③「野良猫」について

ここがポイント

近年、カスハラは社会問題化しています。市役所や消防の窓口、電話応対においても、長時間の対応や過剰な要求などが問題となつていきます。安心安全に働くことができる体制づくりにはマニュアルは必要だと思いますが、答弁はいかに！



村上 正明 議員
(市民フォーラム志向)

動画視聴▶



- 質問事項
- ①ふるさと納税について
 - ②日光市におけるカスハラへの対応について



ここがポイント



嶋田 正法 議員
(公明党)



動画視聴 ▶

質問事項

- ①日光市森友シドミ原北交差点付近の市道の安全対策について
- ②日光市都宮有料道路の通行料金引き上げについて
- ③消防団の持続的発展と多文化共生による防災力強化について

「日光市都宮有料道路の料金引き上げ」は、市民に負担をもたらすだけでなく、人口流出を助長する恐れがあり、深刻な問題です。市民の暮らしを守り、子どもたちに誇りを持って引き継げる日光の実現のため、今後も全力で取り組んでまいります。

ここがポイント



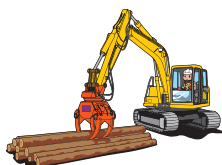
斎藤 宏明 議員
(市民フォーラム志向)



動画視聴 ▶

質問事項

- ①日光産材について
- ②木材資源の活用について



森林資源に恵まれた日光市。日光産材のブランド力を高めるための取組について質問し、森林認証材の公共事業等への使用を提案しました。

ここがポイント



高見 尚希 議員
(市民フォーラム志向)



動画視聴 ▶

質問事項

- ①消防について
- ②上水道について
- ③市道の景観維持と安全配慮について



消防では、山岳救助での費用一部負担の可能性を問い、水道料金は、見直しするべき時期を迎え、値上げの方向にあります。市道では、手入れをされる市民との新たな関係性の構築を求めました。是非とも動画をご覧ください。



本会議の生中継、録画中継をYouTubeで配信しています。
定例会は、2月、6月、9月、12月に開催しています。
ぜひご視聴ください！



▲youtube.com/@3-hl4pv

本会議YouTube配信！

ここがポイント



福田 悦子 議員
(日本共産党)



動画視聴 ▶

質問事項

- ①認知症対策について（・認知症施策の推進に関する基本計画の策定・認知症事故救済事業導入）
- ②男女共同参画推進について
- ③熱中症対策について（・クーリングシエルの周知・拡充・生活保護世帯へのエアコン設置助成）

現在の重要課題「認知症対策、男女共同参画について質問。今後、認知症予備軍などを含めると、高齢者の3人に1人が認知症化、ゆうに1,000万人を超えるとのデータも。また、日光市の若い女性の半減率は、59・4%。「最終的には消滅する可能性がある」との分析も。両方とも大きな課題です。

ここがポイント



齊藤 正三 議員
(市民フォーラム志向)



動画視聴 ▶

質問事項

- ①放射性廃棄物について
- ②日光市デジタル戦略について



○放射性廃棄物について：保管している原発事故の放射能レベルが下がった廃棄物、なぜ日光市が責任を負わねばならないのか、あきらめず国・東電に強く訴え続けるべき!!
○日光市デジタル戦略について：市窓口の住民にやさしい、「書かない・待たない・回らない」推進の実現を願う。

決算審査特別委員会 審査報告

令和6年度決算関連10議案 すべて原案認定

日光市議会は、毎年9月に開催する定例会で、議長と議会選出の監査委員を除く議員で組織する決算審査特別委員会を設置し、市の前年度決算を審査しています。

令和7年9月定例会で議題とした令和6年度の決算は、9月16・17・18・19・26日の5日間の日程で審査しました。なお、一般会計歳出と7つの特別会計並びに水道及び下水道の2つの事業会計では、各常任委員会の委員で構成する3つの分科会を設置し、審査を行いました。

審査では、一般会計98件、特別会計13件、合計111件の質疑が行われ、詳細な審査の結果、すべて原案のとおり認定しました。

その中から、一般会計の主な質疑と答弁についてお知らせします。



◎一般会計歳入

Q 経常収支比率がわずかながら改善した要因と、形式収支と財政調整基金の取崩しの関係について伺う。

A 経常収支比率が改善した要因として、歳入面では定額減税等で市税は減少したが、地方特例交付金や特別交付金で補填されたことから、実質的に増加した。地方交付税や地方消費税交付金も増額となった。歳出面では、人件費、物件費、扶助費は増加したが、公債費は減少した。プラス要因、マイナス要因があり、結果的に経常収支比率は0.1ポイント改善した。

令和6年度決算をまとめていく中で、財政調整基金を繰り入れるかどうか、また繰入れする場合、その額をどうするか、難しい判断であった。令和7年度予算編成が過去にない厳しい状況だったことから、令和5年度決算と同程度の形式収支を確保するために、一部を取り崩す選択をした。



◎一般会計歳出

【総務分科会】

Q 「公共施設マネジメント推進費」について、市有財産ポテンシャル調査業務委託7,612千円の支出があった。その中でも、小中学校の廃校施設の利活用が進まない状況にある。その要因として何が考えられるのか伺う。

A 学校施設については、旧日光中学校をはじめ5施設を調査した。結果としては、学校施設の耐震安全性や、既存建物や設備の利用が可能など、ポテンシャルは高い傾向であったが、利活用に当たっては、建物の老朽化や交通の利便性が悪いなどの課題が挙げられている。

学校施設の利活用に当たっては、既存建物や設備が利用可能という利点がある一方で、利活用の内容によっては、法令基準を満たすための施設の大規模改修や維持管理費の負担が大きいなど、資金面での課題があると捉えている。



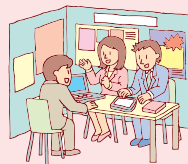
【民生教育分科会】



- Q** 「認定こども園運営費」について、こども誰でも通園制度（試行的事業）は、令和8年度からの本格実施に向けて試行したが、その結果と課題などをどう捉えているか。
- A** この制度は保育所を利用していない生後6か月から満3歳未満の子供を対象に、保護者の就労を問わず月10時間まで預かる事業である。低年齢であればあるほど児童の健康状態やアレルギー等の全容が掴みにくく、保護者も認識していない場合が想定される。そのため、対応は経験を積んだベテランの施設職員が行うことも多く、安定した事業実施には職員の負担が集中しない仕組みや施設側の職員育成による体制整備が必要となることが課題である。

【観光産業分科会】

- Q** 「観光宣伝費」について、ツーリズムEXPOジャパンへの日光市ブース出展の成果を伺う。
- A** 日光市のブースには12,000人以上の方が訪れ、多くの方へ日光市のPRを行うことができた。また、商談会に参加した11社の市内事業者からも、おおむね8割以上が商品造成の可能性があるという回答があり、相手方の旅行会社の7割以上が商談会に満足した、商品造成意欲が湧いたといった評価であった。さらに、期間中にSNSのキャンペーンを行い、Instagramのアカウントフォロワー数は、2,500人以上の新規登録があった。



予算審査特別委員会

予算審査特別委員会において、令和7年度（2025年度）日光市一般会計補正予算（第2号）について審議し、原案どおり可決しました。

<一般会計補正予算（第2号）の概要>

歳入歳出予算の総額それぞれ4億4,000万円を追加し、予算総額を478億4,300万円とするもの。

《主な事業》 ○児童手当費（246,485千円）

児童手当費の予算に不足が生じる見込みであることから増額する。

○健康診査事業費ほか14事業（86,341千円）

過年度国県支出金精算に伴う返還金。

○定住促進事業費（10,773千円）

移住支援金及び地方就職支援金を増額する。



《主な質疑と答弁》

- Q** 定住促進事業費について、増額の理由を伺う。
- A** 令和5、6年度の交付実績を踏まえ、増額して当初予算に計上したが、既に昨年度を上回る申請があり、今後の見込みを踏まえ増額するものである。
- Q** 移住支援金の申請増加の要因を伺う。
- A** 様々な要因が考えられるが、令和6年度から任用した地域おこし協力隊によるホームページの改修、移住セミナーの実施、移住フェアへの参加などの積極的な活動により、日光市が移住先の候補地として少しずつ認知されてきたことが要因の一つと捉えている。



総務常任委員会

総務常任委員会は、7月9日から11日までの日程で富山県氷見市、石川県七尾市、長野県長野市において行政視察を行いました。

氷見市では、「能登半島地震における被害状況について」「地区防災計画の策定について」「防災士の養成等地域の防災力向上について」、七尾市では、「能登半島地震による被災状況と災害対応について」、長野市では、「地域防災力向上の取組について」「マイタイムラインについて」、それぞれ説明を受けました。

それぞれの市で起こった災害による被災状況や、被災した際にどのような対応を取ったのか、そして防災・減災に対してどのような課題があるのかなど、実体験に基づく話を聞くことができたことはもとより、改めて日光市の防災・減災対策を考えるための貴重な視察となりました。

当市では、自助・共助・公助の認識を高めるとともに、情報伝達方法の再構築、避難所環境の整備、地区防災計画策定の推進、自主防災組織の強化など、日頃から危機管理体制を整えておくことが必要です。また、制度の見直しや避難訓練の実施などを繰り返すことにより、市民の防災意識の向上を図ることが重要です。

当委員会では、日光市の現状と課題を捉え、引き続き必要な調査・研究を行ってまいります。

(川島憲朗副委員長)



七尾市での視察の様子



長野市での視察の様子

民生教育常任委員会

民生教育常任委員会は、6月27日に日光市のオアシス支援事業者である「もみの木」「グループこばやし」と現地で見聞交換を行いました。その後、7月7日から9日にかけて、御殿場市、横浜市、大和市の3市に視察に行きました。視察内容は所管事務調査事項である、「通所型サービスについて」と「学校運営協議会について」です。御殿場市と大和市で、通所型サービスについての先進事例を、横浜市で、学校運営協議会についての先進事例を学びました。担当の委員が視察の報告書をまとめ、9月3日に執行部と意見交換を行い、「もみの木」「グループこばやし」で出た要望や意見、視察で学んだ内容をお伝えしました。具体的には、通所型サービスにおいて、市の単独事業から地域支援事業に移行したことにより、市の財政負担は軽減できたが、支援事業者によっては混乱している現状や、本来の目的ではない取組をせざるを得ない状況にあること等を執行部にお伝えしました。

今後、オアシス支援事業者の声を聞き、所管事務調査事項の内容を深く理解し、調査・研究を進めてまいります。

(山越享太郎副委員長)



大和市での視察の様子



横浜市での視察の様子

観光産業常任委員会

観光産業常任委員会は7月7日から7月9日の日程で所管事務調査事項である「まちづくりについて」に関する視察を行いました。初日の前橋市では、「前橋アーバンデザイン策定とその後の民間主体のまちづくり」について視察を行いました。

これまでのまちづくりでは、行政が主体となり計画に基づきハード整備などを進めてきましたが、これからのまちづくりでは、まちの主役である民間の主体性を重視するために、「まちでどのようなことをしたいのか」といった声を反映したまちづくりの理念を官民で共有する必要があります。

前橋アーバンデザインでは、長期的視点に立ったまちづくりビジョンを共有することで、民間が主体的に関わる実際のアクションにつながるきっかけとなるよう策定をし、市民・企業・団体などから、より実行力のあるキーマンを選出し、市民を巻き込み責任を共有することで、より多くの地域住民の「自分事」の意識も芽生え、その後の取組の原動力となっていました。なお、この視察では担当部署の職員も同行し、先進的な取組について理解を深めました。

そのほか、福井市「まちづくりについて」、金沢市「まちづくり事業について」の先進的な取組の視察を行いました。

今後、当委員会は引き続き「まちづくりについて」の課題の整理を行い、課題解決に向けて調査研究を行ってまいります。

(生井一郎副委員長)



前橋市での視察の様子



金沢市での視察の様子

議会運営委員会

9月9日に議会運営委員会の主催による議員研修会を開催しました。現在、日光市議会では議員定数等検討調査特別委員会を設置し、議員定数や議員報酬の見直しの検討を進めています。今回の研修会はその検討の参考とするため、國學院大学法学部教授の稲垣浩先生をお招きし、議会の在り方から議員定数の見直し方まで丁寧な説明をいただきました。平成28年の議員定数の見直しの際にも稲垣先生に説明をいただき、それを参考に検討を進めて定数削減をした経緯があり、当時も在籍していた議員は2回目となりますが、それ以降に就任した議員は今回初めての研修でありました。特に説明の中で費用対効果向上策の視点で話された内容は議会の本質に迫る内容でありました。質疑応答においてもユーモアを交えながら的確な説明をいただきました。議員のスキルアップにもつながる内容であり、定数等を検討する上で今後参考となる有意義な研修会でした。

(大島浩副委員長)



議員研修会の様子

成果発表と議員との意見交換

7月14日(月)に
開催しました!

成果発表

5人の生徒さんから、「日光学」の成果発表をしていただきました。
市議会議員と傍聴者に向かって、堂々と発表していました😊

「日光学」成果発表

- ① 高齢者が安心して暮らすために
- ② 日光の食の魅力を広めよう
- ③ 日光の鳥獣被害を知り、
野生動物の管理を考えよう
- ④ 貧困をなくそう
- ⑤ 金銀銅高校生サミットを実現しよう



【議場での発表の様子】

意見交換

「日光の魅力を高めるために」をテーマに、12人の生徒さんと
9人の議員が、3班に分かれて意見交換を行いました😊

議員の感想

- 【A班】「もっとSNSを活用して日光のアピールを行ったほうがいい」、「テレビなどは一定の場所を取り上げるので、日光の自然や隠れている場所をもっと発信してほしい」などの意見があり、貴重な意見交換ができました。(村上正明議員)
- 【B班】日光がさらに魅力的なまちとなるためには、市民同士のコミュニケーションの活性化が重要であると考え、その具体的な方法について意見交換を行いました。さまざまな視点からの気づきが得られる有意義な時間となりました。(嶋田正法議員)
- 【C班】子どもたちが日光市の歴史や文化に興味を持ち理解することは、市民としての誇りを持つだけでなく、郷土愛の育成になります。このような日光学を高校だけでなく、全市的な教育に取り入れられたら良いと思いました。(亀井崇幸議員)



【A班】



【B班】



【C班】



Nikkomeiho High School presents the results of their "Nikkogaku" project

日光明峰高等学校による「日光学」

参加した生徒の感想

A

班（2年 おおば あゆむ 大場 歩夢さん）

「日光市の魅力は？」と聞かれたとき、すぐ思いついて話せる日光は、本当に素敵なまちなんだと感じた。私たちの意見を直接議員の方々に伝えることは、日光の未来をつくるうえでとても大切なことだと感じました。



B

班（3年 わたべりょういち 渡部 良一さん）

地域や世界で起きている問題について、理解を深めることができました。特に貧困の問題について、いろいろなアドバイスをいただいたことで、新しい視点に気づかされ、もっとこの問題に貢献したいと思いました。



C

班（3年 うがじん まひろ 宇賀神 舞丈さん）

自分たちが調べ、まとめたことを議場で発表する、貴重な経験ができてよかったです。議員の方々との意見交換では、私たちの考えを親身に聞いてくださり、とてもうれしかったです。



次回（令和7年12月）日光市議会定例会会期日程予定

【会期 11月27日(木)～12月17日(水) 21日間】

月/日	曜日	会期日程	備 考	月/日	曜日	会期日程	備 考
11/18	火		陳情締切（17時）	12/ 9	火	付託委員会	議案等審査
11/27	木	本 会 議	開会・上程・議案説明	12/11	木	本 会 議	一般質問
12/ 2	火	本 会 議	委員会付託	12/12	金	本 会 議	一般質問
12/ 4	木	付託委員会	議案等審査	12/15	月	本 会 議	一般質問予備日
12/ 8	月	付託委員会	議案等審査	12/17	水	本 会 議	採決・閉会

※ この予定は変更となる場合がありますので、議会傍聴等は改めて議会事務局にお問い合わせ願います。問合せ先 0288-21-5140（議会事務局直通）

総務常任委員会

- ▶ 7月15日 議会と協議したい重要案件「日光市総合計画について」
- ▶ 8月26日 議会と協議したい重要案件「日光市総合計画について」
- ▶ 9月4日 付託議案審査
- ▶ 9月11日 議会と協議したい重要案件「日光市総合計画について」ほか
- ▶ 9月17日 執行部との意見交換（視察報告）について
- ▶ 9月26日 議会と協議したい重要案件「日光市総合計画について」

民生教育常任委員会

- ▶ 8月26日 執行部との意見交換（視察報告）について
- ▶ 9月2日 執行部との意見交換（視察報告）について
- ▶ 9月4日 付託議案審査

観光産業常任委員会

- ▶ 9月4日 付託議案審査

議会運営委員会

- ▶ 8月5日 議員研修会について
- ▶ 8月26日 令和7年9月定例会について（会期日程等）ほか
- ▶ 9月10日 令和7年9月定例会の日程追加について
- ▶ 9月11日 一般質問におけるモニター掲示及び配付を行った資料について
- ▶ 9月16日 令和7年9月定例会の日程追加について
- ▶ 9月26日 代表質問の在り方について ほか

議員全員協議会

- ▶ 7月15日 勤務時間外の電話対応について ほか
- ▶ 8月26日 令和7年9月定例会提出予定案件について ほか
- ▶ 9月26日 市営温泉入浴施設使用料の改定について ほか

広報広聴委員会

- ▶ 7月15日 7月25日発行広報紙について ほか
- ▶ 9月2日 10月25日発行広報紙について ほか

行政調査特別委員会

- ▶ 7月15日 令和7年度行政視察について

議員定数等協議会

- ▶ 7月15日 会長の互選 ほか
- ▶ 8月5日 市民の声を聴く取組について
- ▶ 8月26日 アンケート・意見交換会の実施について
- ▶ 8月29日 特別委員会の設置について

議員定数等検討調査特別委員会

- ▶ 9月16日 委員長の互選 ほか
- ▶ 9月26日 意見交換会の実施について

表紙の写真を募集しています！



日光市議会では、広報紙「市議会からこんにちは」の表紙写真を募集しています。日光市の素敵な場所、お気に入りのスポット、頑張っている人などを紹介してください。市内在住・在勤・在学の皆様からのご応募をお待ちしております。

次号（1月25日発行予定）の応募締切は11月30日です。

応募方法等詳しくは、日光市議会ホームページをご覧ください。議会事務局までお問い合わせください。



編集後記

澄み渡る秋空が、まるで天空を突き抜けるかのように高く感じられる季節となりました。木々が少しずつ色づき始めた日光市の景色は、訪れる人々の心を魅了し、歴史と自然の調和を改めて感じさせてくれます。

徳川家康公は日光東照宮に祀られ、今もなお市民や観光客に深い影響を与えています。その生涯は忍耐と先見の明に満ち、幾多の困難を乗り越えて天下泰平の礎を築きました。家康公が示した「慢心を戒め、未来を見据える志」は、少子高齢化や人口減少、さらには財政難といった現代の日光市が直面する課題に立ち向かう私たちに、時空を超えて大きな示唆を与えてくれます。

天空を仰ぎ、歴史を振り返りながら、先人から受け継いだこの地・日光を子どもたちに誇りをもって託せるよう、市民の皆様と力を合わせ、希望ある未来へ向けた新たな挑戦を今後も重ねてまいります。

（広報広聴副委員長

嶋田 正法）



この広報紙は自然保護のためベジタブルインクを使用しています